

● 京都駅西部エリア活性化将来構想の推進

民間の大型集客施設や京都市中央市場の施設整備などが行われている京都駅西部エリアにおいて、「多彩な地域資源をつなげ、京都の新しい賑わいを創出するまち」を実現するため、「京都駅西部エリアまちづくり協議会」やまちづくり団体を中心に、同エリアの活性化の取組が進められています。

- ① 京都水族館
 - ② 京都鉄道博物館
 - ③ JR梅小路京都西駅
 - ④ 梅小路公園・賑わい施設 (VIVA SQUARE KYOTO)
 - ⑤ 梅小路ホテル京都
 - ⑥ ザロイヤルパークホテル京都梅小路
 - 京都市中央市場施設整備に伴い生み出される賑わいゾーン
 - ⑦ (北側) ホテルエミオン京都
 - ⑧ (南側) 飲食店・商業施設 (令和7年頃開業予定)
 - 京都・梅小路みんながつながるプロジェクト
- 京都・梅小路エリア内外の様々な企業・団体が力を合わせ、地域と一緒に、同エリアの持続的にぎわいや、回遊性の向上をめざして活動しています。
- クリエイティブタウン化構想 (梅小路 commons)
 - 梅小路京都西・七条通賑わいづくり協議会 (仮称)

- JR西大路駅北側駅舎の新設による駅のバリアフリー化 (令和4年3月頃開業予定)

⑫ 京都経済センター

京都経済百年の計として、京都の経済団体等が結集し、中小企業を総合的に支援するほか、「交流と融合」の場を提供します。



- 四条通歩道拡幅
- ⑬ 雨庭の整備 (四条堀川交差点)

● まちづくり委員会の取組

複数の学区で、地域の将来像を共有し、地域課題を解決するため、まちづくり委員会が組織されています。修徳学区では景観や空き家対策、有隣学区では防災・避難所運営や空き家対策を主なテーマとして活動が展開されています。

⑭ 下京雅小学校開校

(醒泉小学校と淳風小学校が統合)・移転

● 高瀬川再生プロジェクト

高瀬川の水量確保のため、抜本的な修復事業を実施。また、高瀬川ききみる会や各学区の高瀬川保勝会など、地域の自主的な保全活動も行われています。

● 京都駅東部エリア活性化将来構想の推進

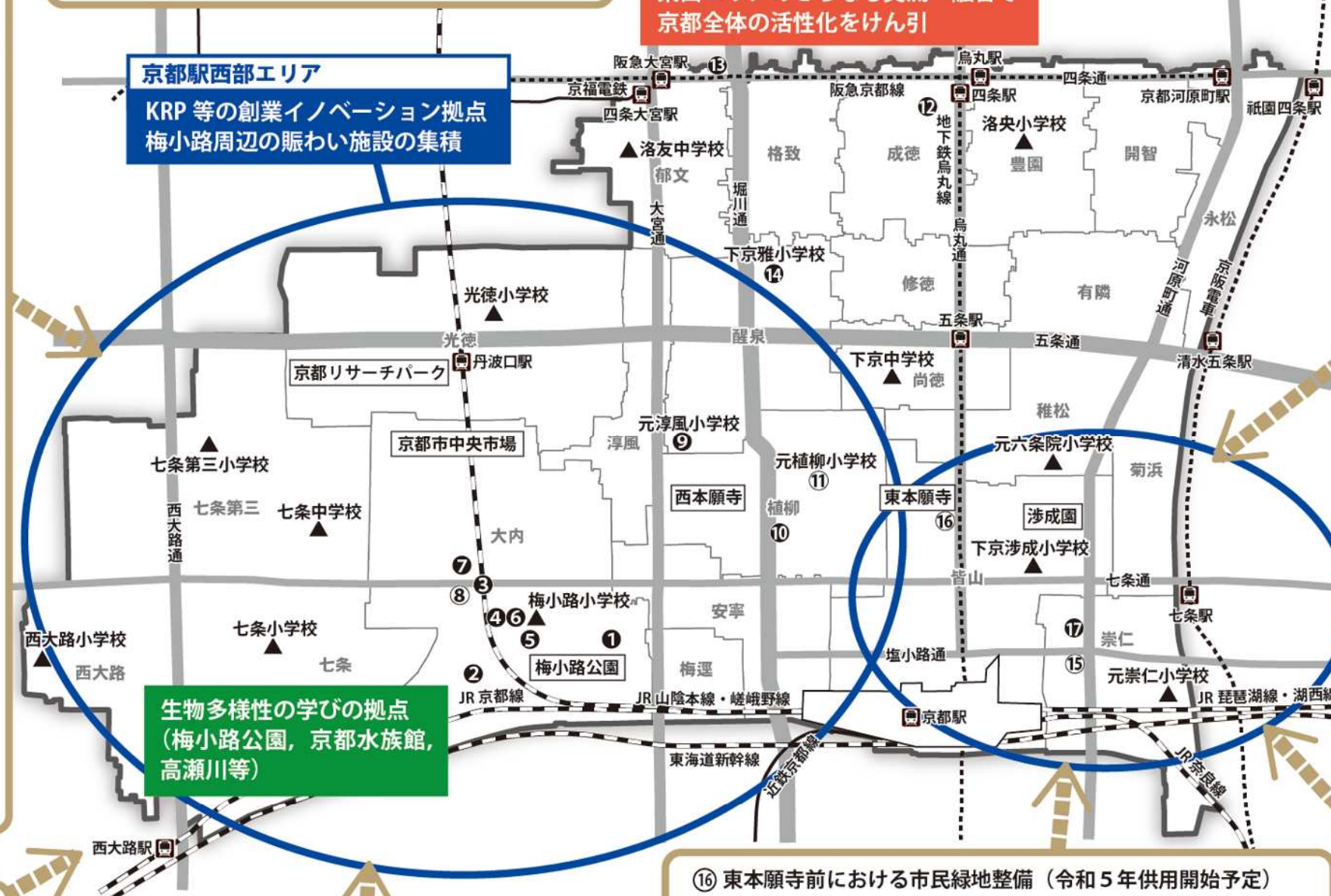
移転予定の京都芸大と銅駝美工が京都のまちとともに発展し、より一層飛躍するとともに、京都駅東部エリアが、文化芸術を創造し、国際的に様々な人が交流し、まちがにぎわい、世界に発信する『文化芸術都市・京都』の新たなシンボルゾーンを創出し、「人と人、人と地域がつながるまち」となるよう取組が行われています。

⑮ 京都市立芸術大学及び銅駝美術工芸高等学校移転整備 (令和5年供用開始予定)



京都駅東部エリア
芸大移転を契機とした文化芸術を基軸としたまちづくり

京都の玄関口として
東西エリアのさらなる交流・融合で
京都全体の活性化をけん引



生物多様性の学びの拠点
(梅小路公園、京都水族館、高瀬川等)

- ⑨ 京都市創業・イノベーション拠点「淳風 bizQ」(旧下京図書館・元淳風小学校活用)
- ⑩ 龍谷ミュージアム
- ⑪ 元植柳小学校跡地活用 デュシタニホテル自治会活動の拠点等 (令和5年開業予定)

⑯ 東本願寺前における市民緑地整備 (令和5年供用開始予定)

緑のあふれる憩いの場、東本願寺門前のにぎわいを創出する交流の場となるよう、京都市初の市民緑地としての整備が進められています。



⑰ るてん商店街

- 京都駅周辺浸水対策事業塩小路幹線 (下水道) の整備
- 下京・京都駅前サマーフェスタ

● まちづくり委員会の取組

菊浜学区では防災や空き家対策、崇仁学区では京都芸大移転に向けたまちづくりをテーマに活動が展開されています。

- 京都芸大を核とした崇仁エリアマネジメント